

第52回島マス記念塾ディベート

「美容整形」は是か非か

肯定側チーム

ボラーチヨス

VS

ナチュラリスト

否定側チーム

2016年2月25日(木)

PM7:30スタート 

沖縄市社会福祉センター2階

**No Debate
No Life**

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、この度、塾生の自主学習活動の一環として、
裏面の資料のとおり「2015年度ディベート研究発表」
を行うことになりました。

つきましては、何かとご多忙の折とは存じますが、
51回目となる本ディベートをご覧いただきますよう、
お知らせいたします。

多くのみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

ウラ面もご覧ください→

ディベートとは、決められたあるひとつのテーマ（論題）をめぐって、2つに編成されたチーム間で、一定のルールに従って繰り広げられる討論(知的格闘技)のことである。

第52回テーマ「美容整形」は是か非か

【解説】

「美容整形」とは、身体的には正常範囲内にあるが、「美しくなりたい」「若く見られたい」という「美容」のため、あるいは「外見のコンプレックスを解消する」ために、しわ・脱毛・脂肪吸引・二重まぶた・豊胸などを、形成外科的あるいは物理的手技を用いて実施する外科手術のことです。現在では、これらの施術を行う病院は、統一した正式名称として、美容外科（美容形成外科）と呼ぶように法制化されています。しかし美容整形を行う美容外科はまだ歴史が浅く、その内容や信用性、仕組みなどが一般的にはなかなか認められていないという現状があります。

美容整形のメリットは、単に見た目が美しくなるということだけではなく、精神面に与える変化の方が大きいと言われています。それまでずっと抱いていたコンプレックスが解消されることによって、前向きに行動することが可能となるという、そのことが美容整形を受けるいちばんのメリットだと言っても過言ではありません。

しかし、逆にイメージ通りに仕上がらなかった場合、更にコンプレックスを大きくすることにもなりかねません。せっかく見た目を美しくしようとしたにも関わらず、医師の技量不足で大きな傷痕や顔面崩壊を起こしてしまった例もあります。しかも、施術後は元に戻せない場合の方が多いようです。

美容整形を行う場合は、納得いくまで医師と相談するなど、事前の情報収集をしっかり行い、自分にとってのメリットとデメリットをきちんと理解した上で、それでもメリットの方が大きいと判断した場合にのみ施術を受けることを考えるべきでしょう。

美容整形は、悩みやコンプレックスから開放され、自分自身に自信をもつことができるようになるという役割を担っていますが、良きにつけ悪きにつけ心身ともに必ず何らかの形で影響を受けるものと、認識することが必要となるでしょう。

(事務局・観)

**＝ディベートを行うに際して、その論点・争点がそれることなくうまくみ合わせ
ることを目的に、各チーム協議のうえ以下のとおり定義・確約事項を決定した。＝**

【定義】

美容整形とは、自分自身の「美の追求」や「コンプレックスの解消」のために行われる医療行為とする。

【確約事項】

- ①表記・表現は、一般的に使われる「美容整形」に統一する。
- ②年齢・性別は問わないものとする。
- ③国外の事例にふれてもいいが固執しない。
- ④施術の内容に固執しない。

日 時：平成28年2月25日（木） 午後7時半～午後9時半

場 所：沖縄市社会福祉センター2階集会室

問合せ：沖縄市社会福祉協議会 TEL937-3385

申し込みは必要ありませんので、どうぞご自由にご参加ください。